

のびすく仙台 イベント報告



2/28 (木) 託児付料理教室 「手作り和菓子でお祝い☆桃の節句」

【共催】仙台市ガス局

今回のテーマは、白あんに色や飾りをつけたおひなさまの「ねりきり」。お母さんたちは器用に手を動かして、模様を描いたり、出来上がったお菓子の写真を撮ったりする姿がみられました。

完成したお菓子はどれも可愛く仕上がっていました。

「集中して、お料理ができて息抜きになりました。」など嬉しい感想もありました。



3/7 (木) みんなでストレッチ！ からだを動かそう

講師：鈴木 さゆりさん(イムス明理会仙台総合病院リハビリテーション科 理学療法士)

【共催】五橋地域包括支援センター

地域の高齢の方と乳幼児のママが集まって、理学療法士の先生から体の健康を保つ方法を教わりました。

「これから様々な症状がでてくるんですね、気をつけないと」とのお母さんたちの声も聞かれ、先生のお話を集中して聞く姿が見られました。

無理のないゆっくりとした動きでしたが、参加者の皆さんは久しぶりに体を動かす機会になったようです。



3/21 (木) 3月生まれのお誕生会

祝日の開催ということもあり、パパの参加も多くみられました。

インタビューでは、ステキな思いが込められた「名前の由来」を聞くことができました。ふれあい遊びを楽しんだり、絵本の読み聞かせを親子で楽しむ姿がみられ、参加者全員で誕生児をお祝いしました。

お誕生会は、毎月開催しています。対象は、1.2.3 歳児と保護者です。ぜひ参加してみてくださいね！

3/5 (火) ~ 3/31 (日) ぷちバザー



一週間で予定していたぷちバザーは、連日たくさんの方に見ていただき、大変好評だったため期間を延長しました。「保育園でお洋服が必要だったので助かりました」など嬉しい声もありました。

おもちゃやお洋服、雑貨などご提供いただき、ありがとうございました。バザー品はいつでも受付しています。これからも、ご協力よろしくお願ひします。

帰ってきた！
パパのコラム！！



親バカ万歳 パート2

『妹ができた2歳の息子へ 2』

息子が2歳4カ月のときに妹ができました。今まで両親の愛を一身に受けてきたので、妹に嫉妬して意地悪したり、赤ちゃん帰りしても仕方がないかな。できれば息子が自ら妹を可愛がるようになってくれたらなあ。そこで、娘が少しぐらい泣いても、息子の気持ちを満たすことを第一にしてつき合っていこうと夫婦で話しました。

まずは息子をみて、息子の視線が娘に行くのを目で追うようにして、「エンエン泣いているね。おしっこかな、うんちかな、おっぱいかな」と話します。すると、「エンエンした」と息子が色々と教えてくれるようになって、「エンエンしたね、教えてくれるから、おとうさん、たすかるなあ」と話します。それでも、私が娘をだっこしていると「だめっ！、だめっ！」と泣いてめちゃくちゃになるときがあります。そういう時は、娘を下ろして、息子の気持ちが落ち着くまでぎゅーっとしてだっこします。なつかしい。



佐々木 健二 (くろべ)

【プロフィール】 特別養子縁組で三児の父親になる。鉄道会社の建築技術者、西公園プレーパークの会副代表理事